

東京大学韓国学研究センター・
韓国国外所在文化財財団研究助成
若手研究者・大学院生・学部生 学内募集要項

趣旨

朝鮮・韓国の文化財に関心を持ち、それに関連する研究中の者、ないしは研究を構想準備中の者（学部生・大学院生・学位取得後5年以内の若手研究者）を対象に、下記の通り、「韓国学研究センター・韓国国外文化財財団研究助成」の新規募集を行います。応募を希望する者は、大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構韓国学研究センターのウェブサイト（<http://www.cks.c.u-tokyo.ac.jp>）を必ず参照の上、申請に必要な書類を揃え、添付ファイルにして、下記のメールアドレスまでメールで提出してください。

記

1 申請資格

- ・東京大学の学部生（2年生以上）、東京大学大学院の修士・博士正規課程の在籍者、東京大学大学院博士課程の修了者（学位取得後、5年以内）で、朝鮮半島および韓国の文化財に関心を持ち学習し研究している者。
- ・修士課程に関しては休学者を除くが、博士課程に関しては休学者も含める。
- ・韓国国際交流財団（Korea Foundation）からの奨学金の受給者を除く。

2 給付期間及び金額

給付期間：2023年12月～2024年3月の間に助成金に基づき研究を遂行すること。
給付額：研究計画に応じて研究遂行に必要な金額であり、一人当たりの上限を2万円～10万円程度とする。

3 支援対象

日本国内外の資料文献購入やレポート・報告書・研究論文の作成やインタビューに等調査に係る費用（謝金など）および研究発表など、具体的な研究計画に対する研究支援のために支出するものとする。ただし、パソコンや録音・録画などに用いる電子機器や記録媒体（USBやDVD）など、いっさいの電子機材や部品などの使用は認めない。

4 受給者の義務

- ・2024年3月末までに指定の形式の「研究活動報告書」および「予算執行報告書」を韓国学研究センターに提出すること。
- ・助成を受けた者で、論文等を学術誌に発表したり、学会等で口頭発表を行ったりする場合は、本助成金の助成を受けたことを規定の書式による謝辞で明記すること。謝辞については、採用者に通知する。
- ・東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構韓国学研究センターが主催する研究会に積極的に参加貢献すること。

5 募集人数

若干名

6 申請方法

電子メールでの応募。申請書類はすべて添付（PDF）で提出。

cks@iags-cks. c. u-tokyo. ac. jp

外村大センター長および「韓国国外文化財財団助成事業」宛て

7 締め切りおよび今後のスケジュール

2023年11月30日（木）（厳守：メール必着）

12月初旬までに選考結果を採択者に通知する。不採択者には通知しない。

8 提出書類（すべてPDFにして添付ファイルで提出）

①応募申請書（様式1）

②成績証明書

学部在籍者：学部の成績証明書一部

修士課程在籍者：学部および修士の成績証明書一部

博士課程在籍者：修士および博士の成績証明書一部

博士学位取得者：学位証明書一部

(上記の書類をそろえることが期間内に困難である場合は、他の書類をもって代えることも可能とする。その場合は、事前に連絡すること)

③研究計画書(助成金の使途を研究計画と関連させて位置づける)

自身の専門(所属研究室、学部2年生は進学予定先)を明記した上で、取り組むテーマ、調査の具体的な予定など、助成金の具体的な使途・金額などをまとめて記すこと。

(A4判用紙1~2枚程度)

④関連する履修授業一覧・業績がある場合はその一覧表(様式自由)

9 選考方法

書類審査によって韓国学研究センターが決定するが、場合によっては審査の過程で、メールやZoomなどで詳細を確認するため連絡することがある。

10 問い合わせ先

東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構韓国学研究センター

cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp

以上
東京大学韓国学研究センター長 外村大

(様式1)

学内用申請書

東京大学韓国学研究センター・韓国国外文化財財団研究助成
申請書

年 月 日

1. 氏名	ふりがな	2. 所属	東京大学大学院 研究科 専攻 学部修士・博士課程・博士課程・ 終了（いずれかに○を付ける）
	漢字		学籍番号・修了者の場合所属と職位
3. 指導教官	氏名： _____ e-mail： _____		
4. 基本情報	・生年月日：西暦 ____年 ____月 ____日 ・年齢 ____歳（2023年10月1日現在） ・国籍： _____ ・e-mail： _____ ・電話番号： _____		
5. 応募理由 （すべて枠内に 順番に記入）			
① 研究テーマと 問題設定			
② 研究成果の 発表計画			
③ 韓国学研究 センターの 事業で貢献 できる分野			
④ 申請金額と 使用予定の 費目			